

ボーダレス・ジャパン×独立行政法人国際協力機構 JICA 海外協力隊（連携派遣）に係る覚書締結のお知らせ

このたび、株式会社ボーダレス・ジャパン（以下「ボーダレス・ジャパン」）と独立行政法人国際協力機構九州センター（以下「JICA九州」）は、バングラデシュでの環境改善を共同で進めるため、2026年2月10日にJICA海外協力隊（連携派遣）に係る覚書を締結いたしました。この機会にぜひ個別取材・報道をご検討いただけますと幸いです。

■連携派遣概要

- ボーダレス・ジャパンの社員10名程度が、JICA海外協力隊として、2027年8月～2033年4月頃にわたりバングラデシュに派遣される予定です。現地では、南ダッカ市役所 廃棄物管理局に所属し、首都ダッカのごみ問題の解決のために、廃棄物管理の支援や環境美化に係る啓発活動などを行います。
- 派遣される社員は、派遣国の地域社会の課題解決に貢献するとともに、帰国後、JICA海外協力隊の経験を同社のソーシャルビジネス事業へ還元し、社会貢献に資することが期待されます。
- なお、ボーダレス・ジャパンとJICAは、国際協力とソーシャルビジネスを掛け合わせた新たな枠組みを構築するため、2025年9月12日に連携協定も締結しております。

■問合せ先

なお、取材いただける場合は、下記までご連絡ください。

JICA 九州 市民参加協力課 渡久地 舞
TEL : 093-671-6311（代表） E-mail : Toguchi.Mai@jica.go.jp

【参考】

■ボーダレス・ジャパンについて

社会課題をビジネスで解決するソーシャルビジネスしかやらない会社として 2007 年に設立。貧困・環境・教育・ジェンダーなど、さまざまな社会問題を解決する 50 の事業を世界 13 カ国で展開・2024 年度の売上は 100 億円に及ぶ。社会起業家を次々と生み出すエコシステムが評価され、「グッドデザイン賞 ビジネスモデル部門(2019)」「大切にしたい会社大賞・審査員特別賞(2019)」「CSA 賞～20 代に薦めたい「次世代型人材」創出企業～」を受賞。2023 年 10 月、社会課題解決を次のステージに進めるべく新パーパス「SWITCH to HOPE 社会の課題を、みんなの希望へ変えていく。」を発表。

公式 WEB サイト：<https://www.borderless-japan.com/>

会社名：株式会社ボーダレス・ジャパン

所在地：福岡市中央区天神 3-1-1 天神フタタビル 4F

設立：2007 年

代表者：代表取締役 CEO 田口一成

事業内容：社会問題の解決を目的とした事業展開（エネルギー事業、ハーブティー事業、革製品事業、クラウドファンディング事業、ソーシャルビジネススクール事業）

■独立行政法人国際協力機構（JICA）について

JICA は、開発途上国が直面する課題を解決するため、技術協力、有償資金協力、無償資金協力など日本の政府開発援助 (ODA) を一元的に担う二国間援助の実施機関で、150 以上の国と地域で事業を展開しています。

国際社会の課題は日本とも密接に関係しています。国内外のパートナーと協力してそれらの解決に取り組み、世界の平和と繁栄、日本社会の更なる発展に貢献します。

詳しくは <https://www.jica.go.jp/index.html> をご覧ください。

■JICA 海外協力隊について

JICA 海外協力隊は日本政府の ODA 予算により、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業です。開発途上国からの要請（ニーズ）に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て派遣します。

その主な目的は、以下の 3 つです。

- （1）開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与
- （2）異文化社会における相互理解の深化と共生
- （3）ボランティア経験の社会還元

■ボーダレス・ジャパン× JICA 連携協定締結

ボーダレス・ジャパンと JICA は、国際協力とソーシャルビジネスを掛け合わせた新たな枠組みを構築するため、2025 年 9 月 12 日に連携協定も締結しました。詳細は下記をご参照ください。

https://www.jica.go.jp/domestic/kyushu/information/press/2025/_icsFiles/afieldfile/2025/09/05/PR20250905-1.pdf